

## ～内水氾濫に備え排水ポンプ車及び照明車派遣～

### 大雨による内水氾濫に備え、可児市に災害対策車

#### (排水ポンプ車及び照明車各1台)を派遣しました

#### ◆概要

東海地方では台風2号からの湿った風が流れ込み、梅雨前線の活動が活発化、大雨への警戒が必要な状況となっています。内水氾濫に備える可児市からの要請により、排水ポンプ車及び照明車各1台を大垣防災ステーションから可児市土田地先へ派遣しました。

排水ポンプ車



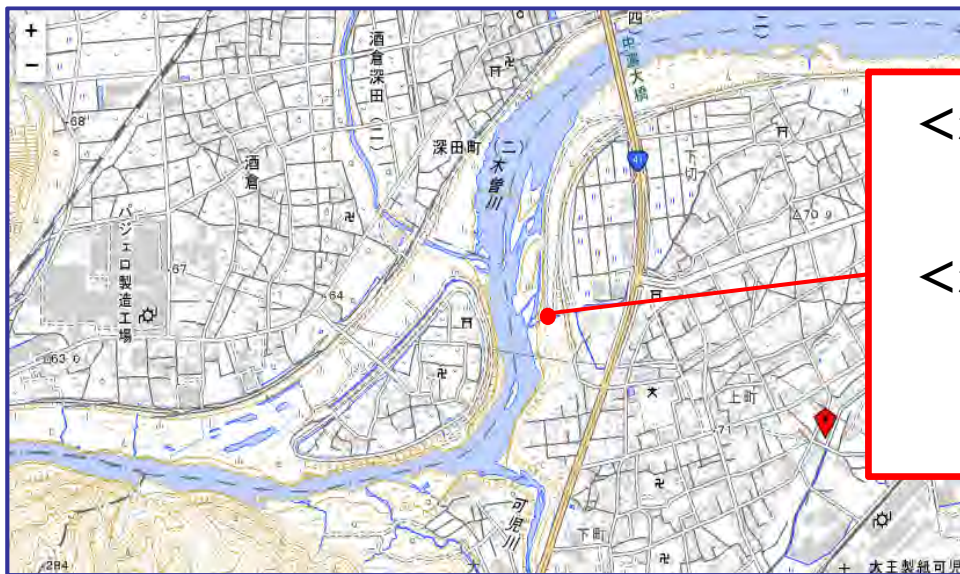
照明車



1. 資 料 別添資料あり
2. 解 禁 指定なし
3. 配 布 先 岐阜県政記者クラブ
4. 問合せ先 木曾川上流河川事務所 〒500-8801 岐阜市忠節町 5-1  
TEL: 058-251-1321 FAX: 058-251-4301  
副所長 河野 (こうの)



令和5年6月2日 16時00分現在



<派遣先>

可見市土田地先

<派遣車両>

排水ポンプ車 1台

照明車 1台



## 排水ポンプ車(はいすいポンプ車)

### 小学校のプールを約10分で空に

内水はん濫で緊急に排水が必要な時に使用します。1秒間にドラム缶約2.5本(30m<sup>3</sup>/分)の排水が可能、小学校のプールを10分ほどで空にすることができます。1回の給油で約25時間稼働します。



## 照明車(しょうめい車)

### 緊急夜間作業の安全と効率を確保

災害現場で夜間に十分な明るさを確保し、緊急作業の効率を高めるとともに、安全な作業環境を確保します。

明るさは、グラウンドのナイター照明塔1基に相当します。また、7階建ビルの屋上と同じ高さから現場を照らします。

